

神戸大学生協 共済給付件数増加への取り組み



[健康と安全]

取り組み概要

日時：2019年10月～
場所：神戸大学生協 各食堂店舗
組合員の反応：給付のきっかけについて、「レシートを見て」と答える学生が見られ、給付申請数が増加した。

● 背景や概要：神戸大学生協の、共済加入率は高いものの給付申請件数は多くないという課題を解決するための取り組み。店舗など身近な場所から給付事例を紹介することで、組合員の目に留まりやすく、給付申請を伝えられる工夫となっている。

身近な場から、
共済給付を知ってもらおう

POINT.1 取り組みの背景

＜領収書＞	
神戸大学生協同組合 T-BOXカフェテリア	
TEL 078-882-7903	
[共済 給付事例]サークル活動中、熱中症になった入院3日 30,000円給付 国際人間科4回生/G1200	
レジ担当: 西田	
ライス中 × -1	-¥115
かき玉汁 × -1	-¥44
ほうれん草胡麻和え × -1	-¥77

取り組み前の2019年、神戸大学生協では学生総合共済への加入率が74.6%でしたが、給付申請は少なく、加入率の高さに伴っていないという課題がありました。

その課題を解決するために、他大学生協で行われていた取り組みをヒントに、共済給付事例をレシートに掲載することとなりました。ここでは、給付を知らせ、給付申請漏れをなくすことで、助けられる組合員を増やしたいという思いがありました。

POINT.2 給付事例選定へのこだわり

食事中はトレーやレシートに目が向く機会が多いため、購買でなく食堂のレシートに掲載することを決定しました。事例掲載にあたっては、活用してよいと回答されたたすけあいアンケートを使用しています。

また、掲載内容は毎日更新され、共済に限らず幅広い事例を紹介できています。特に、部活・サークルの先輩や大学から提案されにくい日常の給付事例を紹介できている点が、給付申請の周知につながっていると考えられます。実際に、「レシートの給付事例を見て給付を受けられると知った」との声があり、給付件数も増加しました。

＜領収書＞	
神戸大学生協同組合 国際文化学部食堂	
TEL 078-882-1170	
[学賠 全国事例]大学の図書館で借りた本を水にぬらし汚してしまった。支払保険金 4,204円 19H	
E 白身魚南蛮タルタルソース	¥231
E ねぎ塩ハンバーグ	¥231
E 豚野菜柚子胡椒ポン酢炒め	¥275
E ハンバーグポン酢おろし	¥231

POINT.3 共済活動への思い

1. 通学中	
内容	大学キャンパス内の階段を踏み外して、右足関節ねんざ。
保障	通院6日
給付金額	12,000円
学生の声	慣れている場所でもよそ見をせずに歩きましょう。

もっと見るなら →

神戸大学生協では、学生総合共済に限らず何かしらの共済・保険制度に加入してほしいという思いで組合員活動を行っています。ここでは、組合員を誰一人取り残さずに助けるという思いが込められています。

加入の促進には、給付分野の伸長が欠かせません。給付が増えなければ共済の良さを実感する組合員が減り、たすけあいの輪が広がりにくいからです。神戸大学生協では、ホームページやSNSでも給付事例を紹介しています。レシートも含め、身近な媒体から共済を自分事に捉えてもらえるような工夫を通して、加入・給付双方へのアプローチができていました。